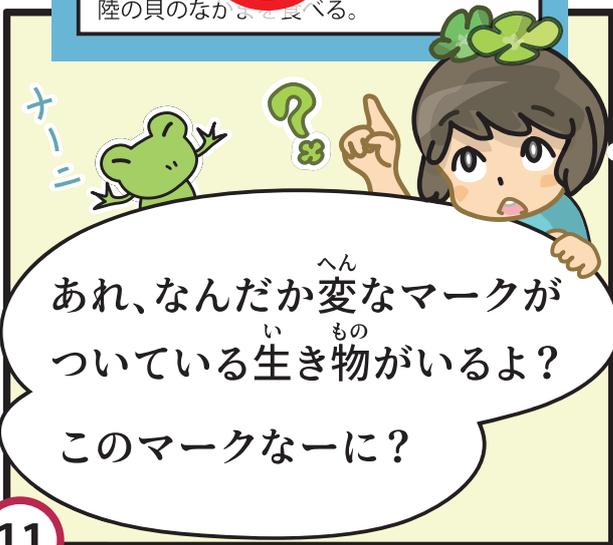


あまがさき い もの
■ 尼崎の生き物



(例)



デンジソウ ●

葉が漢字の「田」の字に見えることが
 名前の由来。開発や汚染で減っている。

このマークが付いている生き物だよ！



● **希少種とは**

希少種とは、人の活動によって、すむ場所やえさが減ってしまい、このままだと見られなくなるおそれがあると心配されている生き物です。

国や兵庫県では、レッドリストとして見られなくなるおそれがある生き物をまとめています。尼崎市でも見られなくなりそうな生き物を希少種として、全部で128種を選んでいます。



僕も尼崎の希少種に選ばれているよ！

希少種がずっと尼崎にいられるように
 守っていかないとね



あまがさき きしょうしゅ けんさく
 「尼崎の希少種」で検索 🔍

世界の希少種



世界では3万種以上の生き物が、見られなくなるおそれがある生き物とされています。その中にはホッキョクグマやジャイアントパンダなど有名なものから、昔はどこにでもいたメダカなども含まれています。

(例)



ニホンアマガエル ◆ (夏)

おお 大きさ 20-45mm。みどり 緑 や 灰色 など、かんきょう 環境 の色 に 合わせ 体 の色 を 変化 させる。

このマークが付いている生き物だよ！



● つながり種とは

多くの生き物は川や田畑、林などの特定の環境や、季節とのつながりがあります。

特にすんでいる場所との結つきが深い種や、季節を感じられる種を尼崎市では「つながり種」と呼び、全部で88種を選んでいきます。



つながり種はみんなが知っている生き物や
見つけやすい生き物が多く選ばれているよ！

どんな場所や季節とつながりがあるのか考えながら
探してみよう！
マークの横につながりのある季節が書いてあるよ！



あまがさき 「尼崎のつながり種」で検索 🔍



ヌマガエル

かんきょう 環境 ・ 季節のつながり

カエルは、田んぼとのつながりが深い生き物です。生きていくためには、オタマジャクシがすめる水辺と、カエルがすめる陸地が必要で、その両方があるのが田んぼだからです。また、カエルは夏の初めごろに大きな声で一緒に鳴くことから、わたしたちに季節を感じさせてくれます。

(例)



オオクチバス ▲

おお 大きさは 30-50cm。はんしよくりよく つよ 繁殖力が強くなんでも た 食べるため、在来種を食いつくす。

このマークが付いている生き物だよ！



● **外来種とは**

外来種とは、もともとその場所にはいなかったけれど、人が外国や他の地域から持ち込んで暮らすようになった生き物です。

○ **外来種が増えるとだめなの？**

外来種の中には、もともとその場所にいた生き物（在来種）を食べたり、えさやすむ場所を奪ったりして、在来種を追いやってしまうものもあります。

外来種の中には、これ以上すむ場所を広げないように、法律でその場所から移動させることなどが禁止されている種もあります。



外来種は捕まえても、持って帰ったりしないでね



提供：環境省

ペットだったアライグマ・・・

ペットとして飼いきれなくなって野生へ逃げたアライグマは、数を増やし、畑を荒らして問題になっています。

か 飼えないからって 逃がしたら絶対にダメだね

